

7月8日、LINE株式会社に情報モラル講習会を実施して頂きました。Zoomシステムを利用した遠隔授業で、スマートフォンやケータイ電話を使う上でのルールやマナーを知り、安全で安心な使い方を身に付けることが目的です。また、SNSやインターネット等の危険性やトラブルを理解し、楽しいコミュニケーションの取り方や言葉による誤解について学びました。

ご家庭でもスマートフォン等の利用に関して、様々なルールがありますが、夏休みを迎えるにあたり「上中SNSルール」も活用し、もう一度利用のルールについて話し合っていたいただきたいと思います。

情報モラル講習会を終えての感想

1年A組 石田 伊吹

ぼくは、情報モラル講習会を終えてわかったことは、言葉だけでは意味が伝わりにくいということです。もし、友達にすごくおもしろいということを送りたいときに、すごく笑っている絵文字をつけても、それが逆にバカにしていると、とらえてしまったりしてしまうこともあるし、人によって言われて嫌な言葉は違うから、気を付けて送れるようにしたいと思いました。

まだ自分は、そのような情報をやり取りするようなアプリをたくさんの友達とはやっていないけれど、言葉を送るときは相手の気持ちを考えて送れるようにしたいです。



1年B組 石原 麗恋

私は中学生になってからスマホを使わせてもらっています。スマホは便利なのもわかるけど、すごく危険なこともわかります。なので、スマホを使うには初めから注意や気を付けて使うようにはしていました。しかし、講習を受けて、まだ少し足りなかったような気がしてきました。これからは色々な事を考えたり、まだまだわからない事ばかりだけど、安全に気を付けてスマホ、SNSなどを使っていきたいと思いました。

1年C組 天野 里菜

私は、まだLINEでのトラブルは起きたことがありません。しかし、これからあるかもしれないので、今日学べてよかったです。今回は、友達とのやり取りについて詳しく学びました。そこで、人によって考え方がだいぶ違うことがわかりました。相手はほめたつもりでも、バカにされたと思ってしまう誤解などたくさんあると思います。それらについて気を付けたいです。そして、LINE以外にもスマホの使い方を間違えないように、一つの行動に責任をもって、使っていきたいです。今日はすごくわかりやすく、楽しく教えてくださってありがとうございます。

1年D組 横岡 拓海

ぼくは、今日の情報モラル講習会で学べたことがたくさんありました。自分はスマートフォンを持っているので、インターネットなどのあつかい方をもう一度家族と確認しようと思いました。今日の授業で、どのようなことを言ったら相手が傷つくかわかりました。これからは、相手の気持ちを一番に考え、もし相手がかいをしてしまっていたら、しっかりと説明をし、謝っていきなと思いました。

* SNS練馬区ルールの冊子を生徒にお配りしました。ご家庭でのSNSルールを記入していただき、三者面談の際にお持ちください。